

実証段階

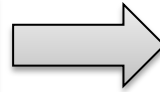
チャレンジ25地域づくり事業 (委託事業)

= 技術は確立されているものの十分な効果検証がなされていない先進的対策につき、事業性・採算性・波及性等を実証的に検証。

(例)

- ・ 下水道ヒートポンプ (江東区)
- ・ 大規模駅照明のLED化・調光 (目黒区・京都市)
- ・ 雪氷熱の都市部での活用 (札幌市・千代田区など)

その他の
地域における先進的取組

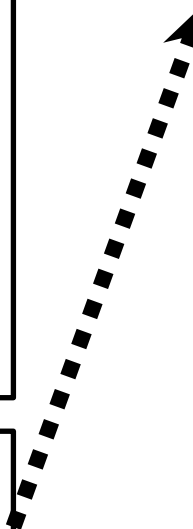


導入支援段階

地域主導による先導的「低炭素・循環・自然共生社会」創出事業 (補助事業)

= 全国への普及段階に達した省エネ・再エネ技術、設備等の導入を進める地方公共団体・民間団体等に対し、その取組の促進を図る。

対象：地方公共団体
民間団体 等
補助率：1/3～2/3



環境省による地域の省CO₂施策支援事業

- 地域主導による先導的「低炭素・循環・自然共生社会」創出事業（新規）
26年度要求 49.6 億円
- 地熱・地中熱等の利用による低炭素社会推進事業（新規） 20.0 億円
- 地域の未利用資源等を活用した社会システムイノベーション推進事業（新規）
30.0 億円
- 地域主体の草の根低炭素社会推進活動支援事業（新規） 3.7 億円
- 離島の低炭素地域づくり推進事業（新規） 31.0 億円
- チャレンジ25地域づくり事業 **10.0 億円**
- 地域で活動するNPO支援・連携促進事業 8.8 億円
- 再生可能エネルギー等導入推進基金事業（グリーンニューディール基金）
245.0 億円
- 地域における市場メカニズムを活用した低炭素化推進事業 1.9 億円
- 地域調和型エネルギーシステム推進事業（農林水産省連携事業） 0.25 億円
- 地域循環型バイオガスシステム構築モデル事業（農林水産省連携事業）
15.0 億円
- 低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援基金 125.0 億円
- 木質バイオマスエネルギーを活用したモデル地域づくり推進事業
（農林水産省連携事業） 18.0 億円
など